

### 報告 災害ボランティアセンターの話題

## 佐世保市社会福祉協議会はライオンズクラブ国際協会 337-C 地区と災害ボランティアセンターの運営支援に関する協定を締結いたしました

サンサンナシー

令和4年4月8日、佐世保市社会福祉協議会とライオンズクラブ国際協会 337-C 地区は、災害ボランティアセンターの運営支援に関する協定を締結いたしました。

この協定の目的は、佐世保市社会福祉協議会とライオンズクラブ国際協会 337-C 地区が災害発生時に連携して、災害ボランティアセンターの迅速かつ効果的な運営を図り、災害ボランティア活動を円滑に行うことです。

災害ボランティアセンター運営に必要な資機材の調達をはじめ、物的・人的の両面において、全国ネットワークを生かした活動を展開されているライオンズクラブ国際協会 337-C 地区の皆さまのご協力をいただくことは大変心強く、これを機に被災者支援活動が、更に効果的かつ効果的になることが期待されます。平常時から連絡・連携体制を強化し、緊密な連携を図ってまいります。

災害ボランティアセンターの運営支援に関する協定締結式



協定締結式の様子

# あなたらしさで広がるボランティア

# くれよん

KUREYON



2022年度 第2号  
令和4年6月1日

お知らせ

## 『ボランティアはじめて教室』

ボランティアをはじめる前にちょっと聞いてほしい話があります。

日時：令和4年6月18日（土）  
13：30～15：00

場所：させぼ市民活動交流プラザ  
（戸尾町5-1 旧戸尾小学校舎）

詳細やお申し込みは、ボランティアセンターか下のQRコードからアクセスしてください。



←詳細はこちらから



お申し込みはこちらから→

お知らせ

## ボランティアチャレンジ2022

ボランティアをやってみたい皆さん、チャレンジしてみませんか！

子どもから大人まで誰もが気軽にボランティア活動に挑戦できるよう「ボランティアチャレンジ2022」を開催します。

### ●開催期間●

令和4年7月1日～令和5年1月31日

開催期間に入りましたらガイドブックを配布しますので、ボランティアセンターまたは、社会福祉協議会へお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、活動の自粛や中止になる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

たのしみ



公式キャラクター  
ポビー

## ボランティア クイズ

QUOカードが  
当たる!

問題! 今回ご紹介した「ふれあいサークルあんず●周年」  
●に当てはまる言葉をお答えください!

答えは、ハガキかEメールで①住所 ②氏名 ③年齢 ④クイズの答え ⑤くれよんの感想・ご意見をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。抽選で5名様にQUOカード（500円）をプレゼントいたします。（当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます）

【応募締切】令和4年7月31日（消印有効）

宛先：〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階  
佐世保市ボランティアセンター「ボランティアクイズ」係

E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



### ◆活動リポート◆

NPO法人  
『ふれあいサークルあんず』  
10周年記念発表会

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)  
〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階  
TEL：0956-23-3905/FAX：0956-42-0102 E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp  
時間/10:00～18:45（火～土）10:00～17:00（日）  
休館日/月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日



「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

# 新しいボランティアコーディネーターの紹介

「ボランティアコーディネーター」とは、ボランティア活動を行いたい人と、ボランティアを必要としている場所をつなぐ（コーディネートする）専門のスタッフです。



## ボランティアコーディネーター（センター長） 金崎 拓郎《かなさき たくろう》

- 性格 調子に乗るが小心者
- 特徴 必要以上に会話する  
自分の物を買うとき、時間がかかる  
飲み会は好きだが、酒は飲めない
- 好きな食べ物 鉄火巻、たまごサンド、アイスクリーム
- 好きなスポーツ 野球、ソフトボール
- 最近ハマっているマンガ  
ダイヤのエース（野球）、ジャイアントキリング（サッカー）
- 最近の悩み  
家の猫が餌をねだる時に噛む  
日本のサッカーA代表の左サイドバックは誰がいいか



### ●コメント

この春からセンター長兼コーディネーターになりました金崎です。コロナ禍によってボランティアの活躍する場も少なくなっていますが、少しずつでも以前のように活気を取り戻したいと思っています。まずはボランティアセンターに皆さんが集まりやすいように、模様替えを検討していますので、手伝ってくれる人を募集します。

## ボランティアをやりたいあなた！ボランティアセンターへ登録しませんか！



ボランティアセンター受付の様子

ボランティアセンターでは、ボランティア活動をやりたい人を随時募集しています。

登録された方には、ボランティア活動情報はもちろん、当紙「くれよん」や、ボランティア講座のお知らせなども無料でお届けします。今はまだ活動が難しいけれど、情報だけでも欲しいという方も大歓迎です。

登録は、ボランティアセンターへ来所いただいたの続きになります。

## ボランティアの力を必要としている皆さんのご相談も受け付けています！

施設などの行事の手伝い、場を盛り上げる演芸披露、災害後の片付けなど、様々な場所でボランティアの力を必要とする皆さん！まずはお気軽にボランティアセンターへご相談ください。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。

### 報告

## ボランティア実践講座

令和4年3月17日、させば市民活動交流プラザにて『ボランティア実践講座』を開催し、ボランティア活動者16名が参加されました。

講師に佐世保市役所長寿社会課 課長補佐 西尾 祐二 氏をお迎えして「介護保険制度」について学びました。

講話では、佐世保市の高齢化率と介護認定の状況から、具体的な介護サービスの内容についての説明が行われました。

西尾氏は最後に「ご家族や本人が介護サービスを使われる時に、サービスの内容がわからない場合は市役所長寿社会課や地区包括支援センターに相談してほしいです」と話されました。

参加者からは「介護サービスや施設など、佐世保市の高齢者の実態などよくわかりました」「サービスによる費用の違い、介護保険で使用できる金額の違いを学ぶことができました」との感想をいただきました。

今後もボランティアセンターでは、活動される皆さんのスキルアップにつながる講座の開催を予定しております。登録者の皆さんに随時お知らせいたしますので、ご期待ください。



感染防止のため、参加人数の制限と十分な換気を行いながらの開催でした。



### NPO法人

## 「ふれあいサークルあんず」10周年記念発表会



日本伝統文化を継承する活動を行っている「NPO法人 ふれあいサークルあんず」が今年で10周年を迎え、これを記念して令和4年4月24日、佐世保市民文化ホールにて『10周年記念発表会』が行われました。

ふれあいサークルあんずは日頃、佐世保市内外の小中高校で、ゆかたの着付け体験の授業の開催の他、イベント・施設で帯舞の披露などをされています。

発表会では、舞いながら着付けや帯を結び着付け舞・帯舞が披露され、曲に合わせて帯がいつの間にか大輪の花に結び上がっていく様子に、観客から大きな拍手が沸き上がっていました。

主催した宮本 智美 理事長は「次の10年を目指して益々皆様に慕われ、笑顔の輪（ふれあい）と日本伝統（和）をつなぐ活動を推進してまいります」と語られました。



▲帯舞の披露  
きものファッションショーの様子  
▶着物の帯のオブジェ結（ゆい）の展示